

埼玉県学力・学習状況調査（中学校）

復習シート 第一学年 国語



組	番号	名前

【「言葉」を問う問題】

1 次の 部を漢字で書きましょう。（1）は送り仮名も書きましょう。

（1）おさめる

成功をおさめる。

品物をおさめる。

国をおさめる。

学問をおさめる。

（2）シ

雑シを読む。

シ服で登校する。

シ界が広がる。

好きな曲の歌シ

（3）ケン

ケン利と義務

回数ケンを買う。

日本国ケン法

（4）サンセイ

友達の意見にサンセイする。

レモンはサンセイだ。

レベル9

2 次の熟語の成り立ちをア～エから一つ選びましょう。

レベル 9

(1) 出国

(2) 明暗

(3) 先頭

ア 似た意味の漢字の組み合わせ
ウ 上の漢字が下の漢字をくわしくする関係の組み合わせ

イ 反対の意味を持つ漢字の組み合わせ
エ 「一を」「一に」に当たる漢字が下に来る組み合わせ

3 次の文の主語と述語を書きぬきましょう。

レベル 9

(1) 先生は、国語のテストを私たちに返却した。

主語

述語

(2) 昨日の野球の試合で、ぼくは逆転サヨナラホームランを打った。

主語

述語

(3) 私は、ご飯が炊けるのをじっと見つめていた。

主語

述語

4 次の文の 部の敬語が正しい方に○をつけましょう。

レベル 8

(1) () 校長先生が、私のクラスにいらつしやつた。

() 校長先生が、私のクラスにうかがつた。

(2) () 私は、尊敬する野球選手からの動画を拝見した。

() 私は、尊敬する野球選手からの動画をご覧になった。

(3) () 私は、その方に初めてお会いになった。

() 私は、その方に初めてお目にかかりました。

埼玉県学力・学習状況調査（中学校）

復習シート 第一学年 国語



組	番号	名前

【「話すこと・聞くこと」を問う問題】

1 高橋さんの学級では、来週田植え体験を行います。田植えをするときに気を付けることについて、協力していただく田植えボランティアさんに、学級を代表して青木さんが事前にインタビューをしました。インタビューした内容について、高橋さんと青木さんが話し合っています。次は、その【話し合いの様子の一部】です。これをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【話し合いの様子の一部】

高橋 田植えボランティアさんへのインタビューから学んだことを教えてください。

青木 はい。田植えボランティアさんは、手作業で田植えをする時に気を付けることとして、^{なえ}苗は三〜四本をまとめてまっすぐ植えることや、深すぎると育ちにくなるので、指の第一関節くらいの深さに植えるとよいと言っていました。太陽の光をよく当てるために、苗と苗の間かくを同じくらいにして植えるとよいとも言っていました。それから、苗はデリケートだから、優しく持って植えることも大切だと言っていました。

高橋 いろいろ教えてもらったんですね。苗は三〜四本をまとめて植えたり、太陽の光が当たるように気を付けて植えたり、大事なポイントがいくつもあるんですね。

青木 そうですね。たくさんのことを教えてくれましたが、田植えボランティアさんは、苗はまっすぐ植えること、指の第一関節くらいの深さに植えること、植える間かくはそろえること、苗はやさしく持つこと、この四つのことが大切だと教えてくれました。

高橋 手作業で田植えをするときは、いろいろなことに気を付けて植えないといけな
いんですね。

青木 自分もインタビューをして驚きました。^{おしろ}今は機械で効率的に田植えや稲刈り^{いねか}をしていますが、機械化される前は、私たちが来週田植え体験をさせてもらうように、手作業で植えていたのですから、農家の方たちの苦労は、おそらく今以上だったのでしょうね。また、今の農家の方たちにも様々な苦労があるはずです。家や学校などでお米を当たり前のように食べていますが、感謝の気持ちをもって食べるようにしたいと思いました。来週の田植え体験が楽しみです。

高橋 ①

（1）

—— 線部の発言は、どのような役割をはたしていますか。その説明として最も適切なものをあとの 1 ～ 4 の中から選んで、その番号を書きましょう。

レベル 8

- 1 相手が知らないであろう情報を予想して伝えている。
- 2 自分の経験や体験をふまえて、具体的に伝えている。
- 3 インタビューで教えてもらったことを明確にして伝えている。
- 4 相手が聞きたいことに対して、自分の経験を基に伝えている。

（2）

話し合いの流れをふまえ、【①】に入るものとして、最も適切なものをあとの 1 ～ 4 の中から選んで、その番号を書きましょう。

レベル 8

- 1 機械化されて便利になったと聞きますが、機械化のデメリットはありますか。
- 2 田植えが初めてなのですが、田植えをするときに大事なことは何でしょうか。
- 3 苗が風で飛ばされないように、土の奥深くまで植えてはいけなかったのでしょうか。
- 4 集団で田植えをする上で気を付けることについては、何か言っていましたか。

復習シート 第一学年 国語

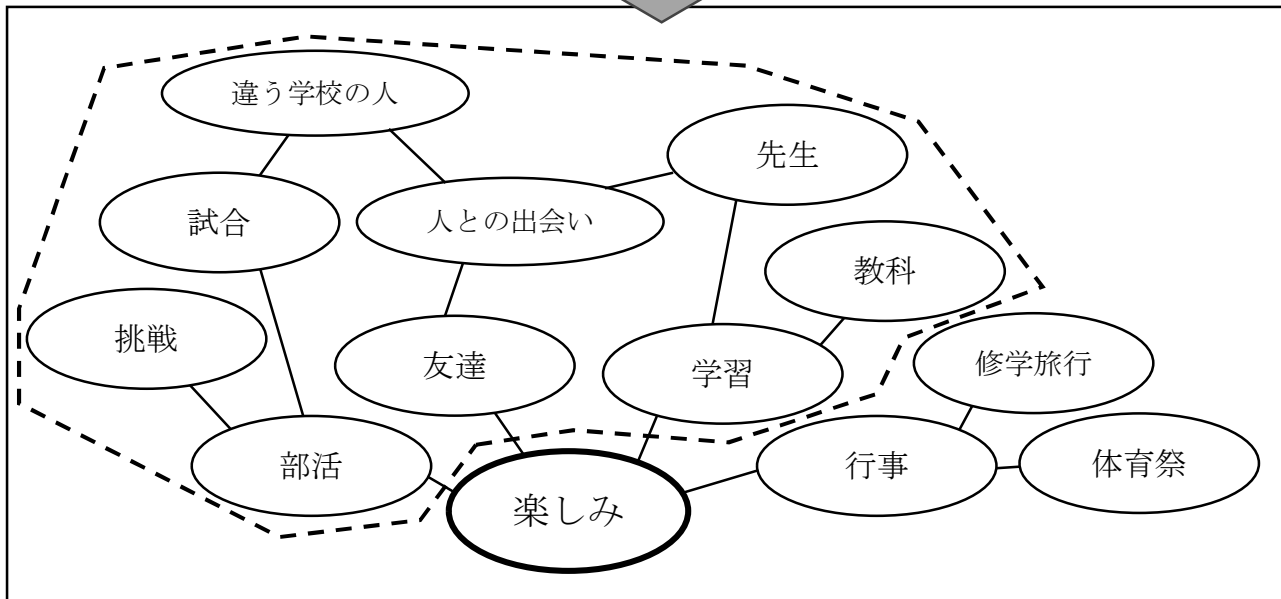
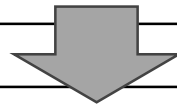
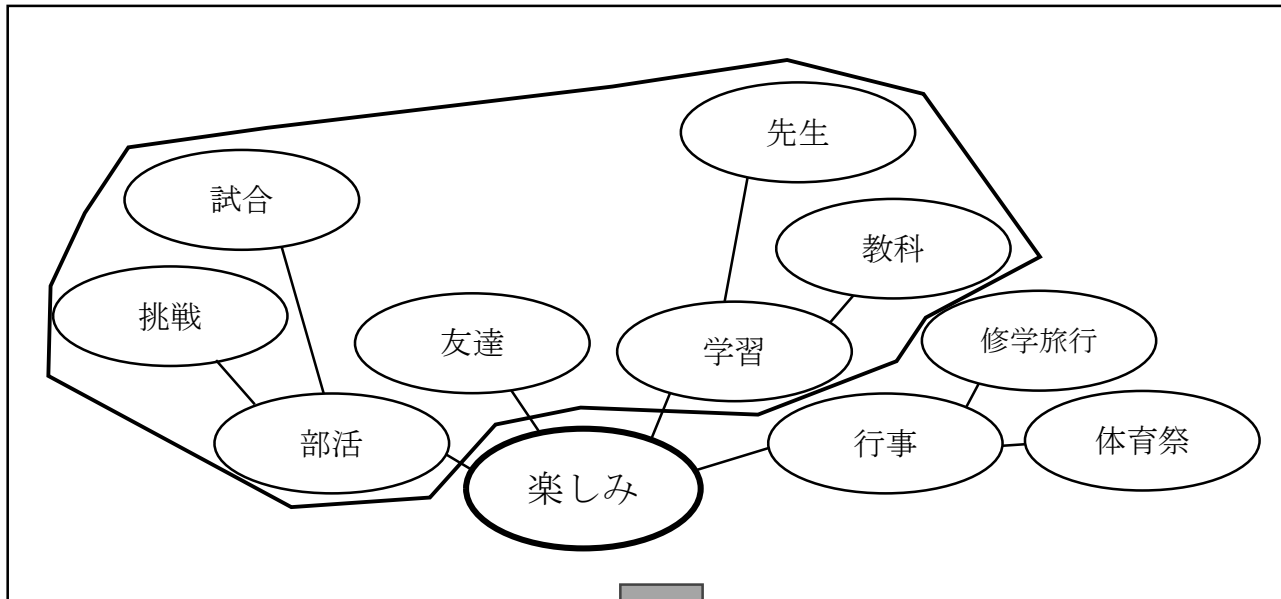


組	番号	名前

【「書くこと」を問う問題】

1 山川さんは、国語の授業で、「中学校で一番楽しみにしていること」をテーマに文章を書き、クラスの友達と共有することになりました。次の【考えを整理している様子】と【山川さんが書いた文章】をよく読み、次の問いに答えましょう。

【考えを整理している様子】



【山川さんが書いた下書き】

入学式の日、制服を着て初めて中学校の昇降口しょうこうに入った時、私はこれから始まる中学校生活を想像して、とてもわくわくしていました。そのわくわくしていたことの中で、私が今一番楽しみにしているのは、「人との出会い」です。

人との出会いが一番楽しみだと思ったのは、小学校六年生の時に、仲良しだった友達ともが、「中学校で新しい友達が増えたり、今までやったことのないことに挑戦ちようせんしたりすることが、今からとても楽しみだね。」と言っていたことが心に残っています。その時は、まだ実感がわいていなかったけれど、今こうして新しい友達と一緒に学習しゅうしんをしているのは、とても新鮮せんで楽しいです。

これから部活動に入ったら、もつとたくさんの人と友達になれるかもしれません。私はテニス部に入りたいので、練習試合や大会では、他の学校の人にも出会えると思います。また、中学校では小学校のときにはなかった教科の学習が増えます。それぞれの教科で担当の先生が違ちがうということも、前に先輩せんぱいから教えてもらいました。だから、新しい先生たちと出会うこともとても楽しみです。

新しい出会いが楽しみなのはもちろんですが、これまで仲の良かった友達ともこれからもずっと仲良くできたらいいなと思っています。中学校を卒業するときに、「楽しかった」と思えるように、充実じゅうしんした毎日を過ごしていきたいです。

（作成者自作）

（1）

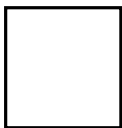
【考えを整理している様子】で、山川さんは、一度書くことを

のように

線で囲んで決めましたが、改めて考えを整理して見直し、もう一度
 囲み直して書くことを決めています。この時の山川さんの工夫として、最も適切な
 ものを次の1～4から選び、その番号を書きましょう。

レベル8

- 1 考えを書き出していく中で、小学校での思い出と結びつけた方がよいことに気づき、複数の考えを書き加えている。
- 2 考えを広げていく中で、行事についても伝えたいことがあると気づき、考えの理由と事例を明確にしている。
- 3 考えを広げていく中で、いくつかの話題に共通している点があると気づき、書き加えながら伝えたいことを明確にしている。
- 4 考えを書き出していく中で、すべての話題を順に取り上げた方がよいことに気づき、優先順位を決めている。

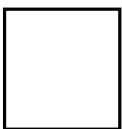


（2）

【山川さんが書いた下書き】で、山川さんは自分の考えを伝えるために、どのような書き方の工夫をしていますか。最も適切なものを次の 1～4 から選び、その番号を書きましよう。

レベル 9

- 1 中学校で自分がやりたいことをくわしく書くことで、読む人に対して、入学式の時の決意がより伝わるようにしている。
- 2 友達や先輩の言葉を引用して書くことで、読む人に対して、自分の考えとその理由をよりわかりやすく伝えるようにしている。
- 3 小学校での出来事を取り上げて書くことで、読む人に対して、不安な気持ちをよりわかりやすく伝えるようにしている。
- 4 一番楽しみにしていることを最後にまとめて書くことで、読む人に対して、楽しみな気持ちがよりくわしく伝わるようにしている。



（3）

山川さんは、【山川さんが書いた下書き】を見直し、——部を書きかえることにしました。山川さんは、どのように言葉を書きかえましたか。文の流れに合うものとして、最も適切なものを次の 1～4 から選び、その番号を書きましよう。

レベル 10

……と言っていたことが心に残っています。

- 1 いました。
- 2 いたことです。
- 3 いたからです。
- 4 いたそうです。



埼玉県学力・学習状況調査（中学校）

復習シート 第一学年 国語



組	番号	名前

【「読むこと」を問う問題】

1 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

「ではみなさんは、そういうふうに川だと言われたり、乳ちちの流れたあとだと言われたりしていた、このぼんやりと白いものがほんとうは何かしょうちご承知ですか」先生は、黒板に付した大きな黒い星座せいざの図の、上から下へ白くけぶった銀河帯ぎんがたいのようなどころを指さしながら、みんなに問いをかけました。

カムパネルラが手をあげました。それから四、五人手をあげました。ジョバンニも手をあげようとして、急いでそのままやめました。たしかにあれがみんな星だと、いつか雑誌で読んだのですが、このごろはジョバンニはまるで毎日教室※2でもねむく、本を読よむひまも読む本もないので、なんだかどんなこともよくわからないという気持ちがするのです。

ところが先生は早くもそれを見つけたのです。

「ジョバンニさん。あなたはわかっているのでしょうか」

ジョバンニは勢いきおいよく立ちあがりましたが、立つてみるともうはつきりとそれを答えることができないのです。ザネリが前の席せきからふりかえって、ジョバンニを見てくすつとわらいました。ジョバンニはもうどぎまぎしてまっ赤になってしまいました。先生がまた言いました。

「大きな望遠鏡ぼうえんきょうで銀河をよつく調※3べると銀河はだいたい何でしょう」

やっぱり星だとジョバンニは思いましたが、こんどもすぐに答えることができません

でした。

先生はしばらく困ったようでしたが、眼をカムパネルラの方へ向けて、

「ではカムパネルラさん」と名指しました。

するとあんなに元気に手をあげたカムパネルラが、やはりもじもじ立ち上がったままやはり答えができませんでした。

先生は意外なようにしばらくじっとカムパネルラを見ていましたが、急いで、

「では、よし」と言いながら、自分で星図を指しました。

「このぼんやりと白い銀河を大きな望遠鏡で見ますと、もうたくさんの小さな星に見えるのです。ジョバンニさんそうでしょう」

ジョバンニはまっ赤になってうなずきました。けれどもいつかジョバンニの眼のなかには涙がいつぱいになりました。そうだ僕は知っていたのだ、もちろんカムパネルラ

も知っている、それはいつかカムパネルラのお父さんの博士のうちでカムパネルラといつしよに読んだ雑誌のなかにあったのだ。※4

それどこでなくカムパネルラは、その雑誌を読むと、すぐお父さんの書斎から巨きな本をもってきて、ぎんがというところをひろげ、まっ黒な頁いっぱいに白に点々のある美しい写真を二人でいつまでも見たのでし

た。それをカムパネルラが忘れるはずもなかったのに、すぐに返事をしなかったのは、このごろぼくが、朝にも午後にも仕事がつらく、学校に出てももうみんなともはきはき遊ばず、カムパネルラともあんまり物を言わないようになったので、カムパネルラがそれを知ってきのどくがってわざと返事をしなかったのだ、そう考えるとたまらないほど、じぶんもカムパネルラもあわれなような気がするのです。

（宮沢賢治「銀河鉄道の夜」による）

〈注〉※1けぶった＝ぼうつとかすんで見える。 ※2まるで＝まったく。

※3よつく＝よく。 （東北弁の言い方） ※4それどこではなく＝それどころではなく。

(1) 文中に出てくる「川」「乳ちちの流れたあと」「ぼんやりと白いもの」と表現されているものは何でしたか。また、それを大きな望遠鏡ぼうえんきょうで調べると、何が見えましたか。本文中から書きぬきましょう。

レベル 8

--	--

↓

たくさんの

--	--	--	--

(2) ——— 線①とありますが、この理由となる文を本文中から十三文字で書きぬきましょう。

レベル 8

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

(3) ——— 線②「ジョバンニの眼のなかには涙がいつぱいになりました。」とありますが、その理由の説明として最も適切なものを1～4の中から一つ選び、番号を書きましょう。

レベル 9

- 1 答えを知っているのに、先生に質問されたことにうまく答えられないことが悔しかったから。
- 2 カムパネルラがわざと返事をしなかったことに、自分もカムパネルラもあわれだと感じたから。
- 3 自分を馬鹿にして笑う友だちの行動が不安になったから。
- 4 自分の家庭での状況を理解してくれている先生の優しさに心を打たれたから。

--